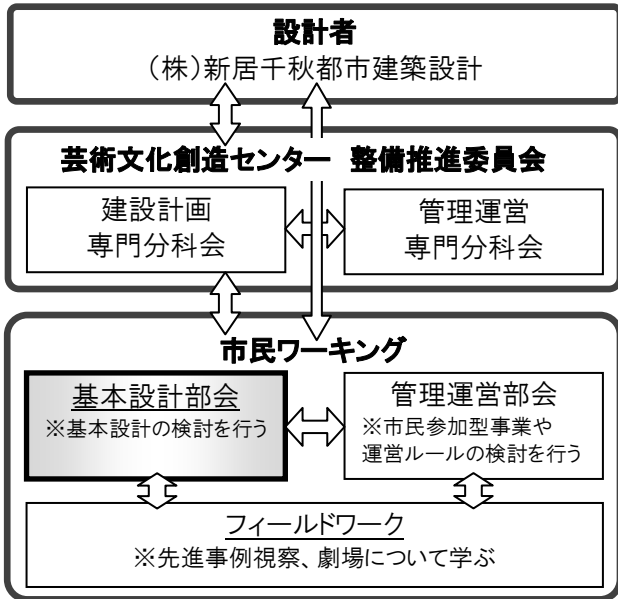


第1回 基本設計部会 (プロポ案について、大・小ホール系機能について)

6月30日、市民会館第6、7会議室にて、「芸術文化創造センター市民ワーキング 第1回基本設計部会」が行われました。市民ワーキングメンバー35名、市の事務局スタッフ13名、設計者である新居千秋都市建築設計から4名、その他の事務局スタッフ3名、専門委員会から市来委員の、合計55名が参加しました。平成23年度の市民ホール基本計画市民検討委員会、平成24年度の市民ホール管理運営計画市民委員会に引き続き、平成25年度も市民の皆さんと共に検討をおこなっていきます。今回は、市民ワーキング「第1回基本設計部会」の当日の様子や、皆さまから示されたご意見をご紹介します。

市民ワーキング 基本設計部会について



今年度は、昨年度までよりも詳細で具体的な検討を行うため、市民ワーキングの中で「基本設計部会」と「管理運営部会」に分かれ、複数回のワーキングを開催します。市民ワーキングで出された意見は、専門家で構成される「芸術文化創造センター整備推進委員会」を通じて反映されます。また、2つの部会に加え、文化セミナーなどのフィールドワークを行い、会議室から外へ出て多角的な検討を行います。設計者は整備推進委員会からの意見、市民ワーキングの意見等を受け、それらを反映し設計案に磨きをかけ、4回にわたって、設計案の発表をおこないます。

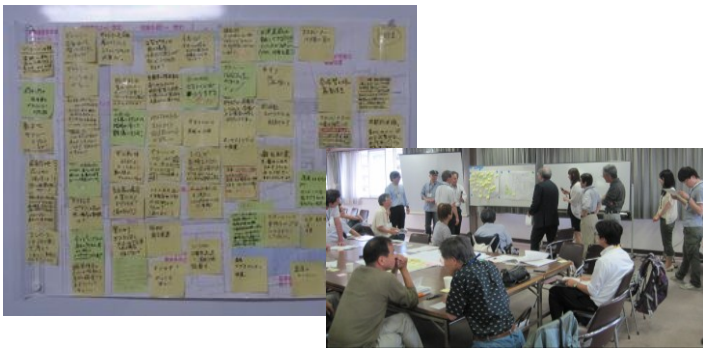
芸術文化創造センターについて

小田原市では現在、平成28年度の芸術文化創造センター完成に向けて整備を進めており、これまでに、平成22年度に基本構想の策定、23年度に基本計画の策定、24年度に管理運営基本計画の策定と設計者の選定を行いました。平成25年度は、「基本設計」と「管理運営実施計画の策定」を行います。これらの検討に先駆け、5月17日、26日に「基本設計業務デザインプロポーザル最優秀案」について市民説明会が開催され、延べ132名の方が参加されました。

第1回 基本設計部会概要

- 新居千秋都市建築設計、代表の新居千秋氏から、ガイダンスとしてプロポーザル案の設計意図や、これまでに手がけた施設について説明がありました。
- 建設計画専門分科会から市来委員が参加し、大ホール・小ホールの検討のヒントとして、基本計画の考え方について説明がありました。また、『「舞台でどんな催しをおこないたいのか」のイメージが大切であり、それがなければ先に進むことはできない』とのお話がありました。
- これらを受け、3班にわかれ、主に大ホール・小ホールについて、使い方も含めて議論しました。それぞれが意見を出しつつも、班としての優先順位をつけていきました。
- 最後に各班から議論の内容を発表し、全員でその内容を共有しました。また、市来委員や新居千秋氏からひとこといただきました。

1班



～主な発表内容～

施設内の客動線/トイレの数→女性を多く/大ホール備品収納場所/オーケストラピット必要/大ホールバルコニー席→無しがよい?/大人数で舞台利用時のシミュレーション図が必要/各機能の搬入動線確保 など

市来委員からのコメント

- 小ホールはこれから変化してくると思います。
- 倉庫等の収納スペースは、これから増えると思います。
- 小ホールの搬入エリアは、有効活用できるので、これから検討していきましょう。

新居千秋氏からのコメント

- バリアフリーには、しっかりと対応します。
- 外観・景観については、今後も丁寧にご説明していきます。
- 労務単価の上昇や消費税増税など、コストに関しては厳しい状況です。敷地の広さにも限度があるので、内容を大きくし、建物をコンパクトにする作業に取り組んでいきます。
- 今日出された意見のうち、9割以上は対応できると思います。現在、設計案を作成中ですので、またそれを見てご意見いただきたいと思います。また、コストとのバランスを考えながら、この施設にとって何が必要か、みなさんとお話ししていきたいです。
- 今後は模型も作成しますので、図面だけよりも具体的に感じていただけたらと思います。

施設外観イメージ図(基本設計業務デザインプロポーザル時)



2班



～主な発表内容～

小田原産材の活用/立体展示への配慮/障がい者のための体感設備/歌舞伎仮設花道の設置/東西への通廊の確保/2階から城が見える場所を設置/小ホール立ち見、バルコニー席の賛否 など

市来委員からのコメント

- お客様の流れをよく検討していただきました。居心地よくすごせるよう、より検討を重ねていきましょう。
- 客動線についても、これから更に検討が必要になってくるとおもいます。

3班



～主な発表内容～

施設外観→現代的な方がいいのでは?/小ホール音響性能の確保/バリアフリーへの細かな配慮/小田原市民が活用するホールを目指す/コスト的には、意匠等の見た目よりも機能面を重視する など

市来委員からのコメント

- どこの機能に活動の軸足を置くかについてを詳細に決めすぎると、活動を制限する可能性もあります。
- バリアフリーについて、日本中に胸を張って自慢できるホールにしなければいけませんね。

今後のワーキング予定 ～基本設計部会～

	日時	◎メインテーマ ○サブテーマ
第1回*終了	6月30日	◎プロポ案について ○大・小ホール系
第2回	8月4日	◎第1回設計(案)について ○展示系・創造・支援系
	8月下旬	フィールドワーク
第3回	9月8日	◎第1回設計(案)について ○展示系・創造・支援系
第4回	10月13日	◎第2回設計(案)について ○交流系・管理系
第5回	(未定)	◎第4回設計案について
2月	(未定)	○基本設計(最終案)発表 ○市民説明会
3月	(未定)	○基本設計決定 ○シンポジウムの開催(予定)

皆さまのご意見（ワークシートのふせん内容）を全て掲載します

※ご意見は基本的にワークシートのとおり掲載していますが、適宜誤字・脱字の修正を行っています。
※(※)は、当日のワーキング内容をふまえ、事務局が補足を記入しています。
※読み取れない文字に関しては「●●」で表記しています。

1 班

【全体】「バリアフリー」は重要/エレベーターは 20 人乗りで考えてほしい。車椅子も入れる。(何台?)/確認①トイレは「人」の流れを考えた工夫になっているか! 図面だけでは思えない!/[基本]全てを「シンプル」を基本に計画を進めてほしい。イニシャルコスト、ランニングコスト低減! /ホール内の女子トイレが少なすぎる(男 1:女 3)/女子トイレは男性の 3 倍

【大ホール】

[基本]「奈落」は図面上見えませんが、舞台上使う平台、蹴込み等、備品を補完することは考慮されているか?/[基本]大ホールの間口現在(図面上は)18mほどと思えますが、上・下手側を「間口」を狭くして使う方法もご検討ください。同「ソデ幕」も一緒に検討乞う/大ホールの入口から内部(客席)への広さが(ホワイエ)キツイのでは?もぎり、チケット売場の位置?/2K×8K 迫りを主舞台下部に収納できないか?(迫り上り)/謡曲用舞台装置/ホールの出入口を後方に何カ所かつける(二重扉)/リリウム、日舞用花道、日舞用屏風(3 種)、能舞台/手すりは両側に/周波数スペクトルの設計は?/舞台配置を書き入れたものをつくってみてください、オーケストラ etc/[基本]客席:バルコニー方式はやめてほしい。清掃、安全確認等に時間を要す。ランニングコスト増にもなる。/バルコニーホール例とは・・・「美浜町学習センター1F」「新潟市江南文化会館」「大船渡市民文化会館」の様なバルコニータイプはヤメテ! 従来タイプの客席にしてほしい。清掃、安全確認上、人件費が増となります。/客席ビデオカメラの設置/楽屋にモニター/合唱祭の時の裏動線/大ホール・小ホールの裏口(搬出入)はしっかりスペースを造る。トラック、人間の入るドアは?/道具収納場所。セリ上がりを使い舞台下を利用。国立大劇場参照/[基本]舞台・関連施設は使い易さが基本と考えます。客席は“ゆったり”とくつろげる様、配慮すべきと考えます。現市民ホールは狭いです。/ピアノは大ホールから小ホール、大スタジオに移動可能なのか→それぞれに 1 台ずつ

【小ホール】

小ホールの入口は?/小ホール 2F 席へ行くのに階段が多くて難儀しそうだ/2 台ピアノの曲の場合小ホールを使うことが多いが、どう対応するか?/大ホールの様な大きな舞台は必要なのではないか?

【ロビー・ホワイエ】

自由席の場合の客だまりはどうか?(雨の日は?)/客だまり大スタジオと大ホールで公演がある場合狭くないか/客だまりにモニターTV の視聴場所/[基本]確認②ホールを使っていない時の「フロア」と「ホール」の仕切り(安全上)はどうなっているか?

【ギャラリー】

ギャラリー、前面にあっても壁になってしまう。どう考えるか?/ギャラリー、バックヤードがない。/・展示室用搬入口がない。200~150 号の作品有り、展示室用椅子、机等の収納場所がない。・高所展示用台車の置き場、→その他、細かいことは別に/

【スタジオ等】

大スタジオにピアノはあるか。無い場合の動線は?

【外観、車寄せ、広場等の外回り】

道路~建物の間の広場(中庭)は、長さは 20mも必要か?(短くするのは可?)/車寄せ、タクシー、どうなっているか?(タクシーどこまで入れる?)/前面空き地広いのには使い方は?(ホール配置は狭いのにな・・・。20m もいらない?)/ホールの外の色は再考。(何だかへんな 2 色は NG)/[基本]外観! 当初は箱根連山と感じました。しかし、今や世界文化遺産「富士山」にも似ているこのデザイン! 「芸術文化創造センター」となれば 50 年経っても「威風堂々」の外観に仕上げしてほしい。小田原は流石!と思わせることが出来るように。/外観的な話。富士山云々にこだわる必要はない。関係ないでしょう。無意味である。/[基本]屋根のメンテナンスはどの様に考えているか! 特に国道側の屋根は急斜角がキツク大変です。現在、アリーナでも「雨もり」を特定するのが大変と聞いています担当者から! 上司はこのことを知らないのでは?

【バリアフリー】

聴覚障がいの人には振動で芸術鑑賞できるようにしてほしい/重度の障がい者も楽しめるような特別室等を用意していただければ家族も気兼ねなく楽しめる/みんなのトイレ、オストメイト、成人用のベッドが欲しい。/トイレが車椅子対応、おむつ交換対応できるみんなのトイレ的な仕様の数/大ホールには車椅子が 25 台入れるようにしてほしい。

【その他】

裁判所の被告等のプライバシーの問題/[基本項目]費用の関係で計画を縮小しなければならない時は、後に増設、改造が可能な様に当初より計画に織り込んで欲しい。舞台のバトン数、省エネ施設等/総合的な案内カウンターはどこ?(不要?)(チケットセンターも兼ねる?)/●の動線設計を示してほしい。動線のシミュレーション/マツの木?のこしてほしい。/楽屋口セキュリティ管理/G・P→本番 楽器収納/

2 班

オレンジ:MUST(絶対)、ブルー:WANT(できるだけ欲しい)、ネイビー:(意見がわかれる)、グリーン:検討してほしい(NG でも説明してくれれば OK)

【全体】

オレンジ:全体:トイレの数足りるか/オレンジ:車イス用トイレはどこ?(客用、演者用)男女共用が良い(介助者が異性の場合を想定して)/ブルー:女性用トイレの使用方法について(四季参照)/グリーン:倉庫の数は大丈夫か? 広さ全体/グリーン:東西(国道 1 号)への通り抜け必要(最終的には東電中央部で国道に抜ける)/公共の建物なので駅のようにお堀端側と国道側に通り抜けられるような通路が出来ないか

【ホール共通】

オレンジ:大小ホール他共通、難聴者のためのテロップが見られる設備の対応を!/オレンジ:大スタジオ、小スタジオの動線は使い易いものに

【大ホール】

オレンジ:舞台照明は客席の前側まで光が届くよう/オレンジ:女子トイレを多く取る、舞台への搬入を容易に、楽器保管庫を十分に、楽屋と舞台を近距離に、来場者のトイレを近いところに/オレンジ:オケピットは? 必要/オレンジ:歌舞伎上演のため仮設花道をつくってほしい/オレンジ:花道を仮でも(仮設でも)作ってほしい/オレンジ:舞台スタッフの部屋を近くに/オレンジ:合唱は何名まで?(200 人以上)/オレンジ:オケは何人乗りますか?(100 人以上)/オレンジ:楽屋にお風呂を作って歌舞伎の人にも対応してほしい/オレンジ:(※大ホールの)→このバルコニーは北で建物に囲まれていて使い勝手が悪いので必要ない/ブルー:(大スタジオ)ロールバック(客席)/ブルー:控え室楽屋に和室を設けてほしい(邦楽のため)/舞台はオーケストラ 100 人、合唱が 100 人~150 人収容できる広さを!/1 階席の音響がいいこと!!/北側バルコニー不可(裁判所への配慮のため)

【小ホール】

オレンジ:小ホールにも中程に 1 列障がい者用の席を!(取り外しでも可)/オレンジ:小ホール立ち見席不要/ブルー:つけられれば小ホール緞帳をつけてほしい(安いもので良い)/小ホールを可動席にするべき。車イスの方がたくさん入れる(※基本計画から逸脱するため検討見送り)/小ホール音響反射板固定(※基本計画から逸脱するため検討見送り)

【ギャラリー】

オレンジ:展示室の床の木質化。ワークショップで使うとき、子どもははだしになるため/オレンジ:立体造形物の展示台 etc、設備・照明(スポット)、分割したときの出入口。作家の休憩室/オレンジ:ギャラリースペース立体造形物の搬出入経路、設備等?

【スタジオ等】

オレンジ:ワークショップスペースは必要である/ブルー・グリーン:(※2 階諸室のうちの)1 つはワークショップルームで(※部屋の外から中が)見えるようにしたい

【外観、車寄せ、広場等の外回り】

オレンジ:アート広場でも演奏や演劇ができるとよい/ネイビー:20mのセットバック全面に屋根が必要?/ネイビー:雨よけは通過部分のみでよい(お城が見えなくなる)/グリーン:大型バスによる団体の来客に対応できる車寄せを!(きみまろも呼べるように)/グリーン:馬出門を花道にして、屋外でカブキなど企画してはどうか

【バリアフリー】

オレンジ:男女共用車イストイレ、客席側と楽屋側にそれぞれ必要/オレンジ:駐車場から入口までのアプローチの屋根、自分で運転する障がい者に配慮を!/オレンジ:車イス用の席は中程の列に複数あると良い。取り外し席も可/オレンジ:視覚、聴覚障がい者のための体感設備(イヤホン)/グリーン:障がい者用の駐車場は正面側に設けるべきではないのか?

【その他】

オレンジ:ロビー・案内カウンターの木質化、市役所の案内カウンターが参考になる/オレンジ・ブルー:EV、20 人のりを/ブルー:地場の木材を作してほしい。フローリング、ベンチ、トイレ内装など、箱根細工も/ブルー:小ホールは地元の木に包まれたホールにしてほしい/グリーン:駐車場を 2 階建てにしてもよいから 1F のスペースを増やせないか?/グリーン:2F へのエスカレーター必要では?/グリーン 2F からお城が見える様に。カフェもほしい(座る場所)/グリーン:(※2 階からの)景観はどんな感じ。パースがあれば/グリーン:ここの行き止まりスペースの活用。テーブルといすだけ? 託児室を広げるとよい(※2 階託児室横のテーブルと椅子が置いてあるスペース)/小田原の木文化を使って、小田原らしさを誇れるセンターにしたい/センターにおだわら木材流通センターの参画を実現してほしい/最初の建築だけでなくメンテナンスも含めて、末永く地域を支えるしくみ作り

3 班

【全体】照明の ON、OFF、細かく ON、OFF できるように設定して欲しい。メインの ON、OFF とは別で/これだけの施設ですので清掃用具入れは広めで!(機械化が進んでるので)/女子トイレを良くしたい。どのホールも女性の行列がすごい/世界 No1 の仕様のホールである必要ない。それよりも市民団体が気楽に使える方が重要ではないか

【ホール共通】客席後部の扱い。派手にならないように。シンプルが良い。(※ホール内装について)/多目的オープンロビーには、演奏の中継などができるテレビなど置いたらおもしろいと思う。/客席後部、色彩を落ち着いた空間をつくる様に(※ホール内装について)/客席のイメージは? 必要? 必要ならば「何?」

【大ホール】調整室とホールで同時手記(?)ができるように/大ホールの舞台の広さは合唱用 250 名、フルオーケストラが乗れるものにして欲しい/(※ロビーから大ホールに)入ってすぐのあそび(踊り場)(※通路)を広くとってほしい/大ホールのロビーの広さ。休憩時/(※大ホール 2 階客席前列の)手すりの位置、使いやすさと視界のバランス/座席の配置、前の人の頭。/◎通路側の座席の背もたれに取ってがつけられるか?/通路は階段? スロープ?

【小ホール】小ホールの調整室から映写できるように/小ホールの舞台はもう少しコンパクトでも良いと思う/小ホール付の WC の数が少ないのでは/小ホールのステージは 20 人くらいの演奏者が乗れば良い。(※現在示されている)図は広すぎる/ステージの床下が固体か、空間か。空間はダメ。(※音響)/ドビュッシーが演奏できるようなホール/小ホールは舞台はフルオーケストラが乗るとは考えなくても良いと思う。/ミケランジェリがここで弾きたかったと言うような小ホール/◎小ホールは音楽用でお願いします

【外観、車寄せ、広場等の外回り】車寄せの屋根のデザインが第一印象になるので重要/何で(※セットバックが)30mも下がるのか。決めた覚えはない/「小田原」ということにこだわるよりは、現代的な外観、内装で小田原だけでなく多くの地域から使いたいと思われるものに/ハードウェア(建物の外観等)は経済面を考え節約して行くべき。(中での演目が重要)/1.小田原らしさを外観に求めない、2.小田原を象徴するもの(ex 小田原城、かまぼこ、ちようちん)などをあえてデザインからはずしたい

【バリアフリー】高齢な演者の舞台へのアクセスがユニバーサルデザインとなる様に配慮して欲しい。/車イス席の場所は?

【その他】楽屋側にエレベーターは一つ? 清掃用、業務用があったら便利かなど。/ホール、スタジオ等の機能を優先させ、外観、サイズなどについては、削れるものは削る/それぞれのホールの目的を明確にして、それに応じた機能を揃えていく/市来委員にもお願いして来ましたが、Piano の選定は重要視して下さい。/防災上の拠点として生きる様に造る。/東京、横浜に行けば聞ける、見られるというものと小田原の独自性をどう出していくのかをつめる必要がある。